

Coffee Scale SMARTQ
JIMMY
コーヒースケール「スマートQ ジミー」



How to use

日本語 | English

Coffee Scale SMART Q JIMMY

コーヒースケール「スマートQ ジミー」

取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、本書は保証書が付属しておりますのでお読みになりましたら、大切に保管してください。

ご使用前には必ず製品保護フィルムとディスプレイコネクタの絶縁シートを剥がしてからご使用ください。

スマートフォンをお持ちの方は専用アプリケーションをダウンロードすることで、本製品を最大限に活用することができます。アプリの操作方法については、下記のオンラインマニュアルを参照してください。

JIMMY

「JIMMY」アプリ

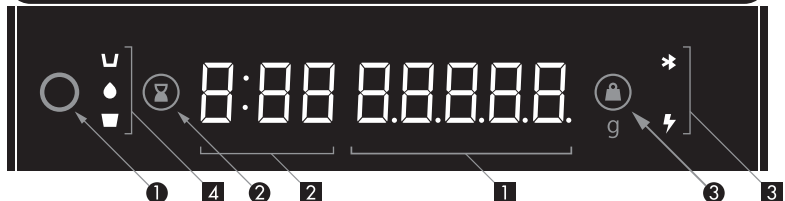
APP Store (iOS)

Google Play Store (Android) にて検索

HIROIA JIMMY



オンラインマニュアル
[https://www.hario.com/manual_pdf/
EQJ-2000-B.pdf](https://www.hario.com/manual_pdf/EQJ-2000-B.pdf)



①	○	電源スイッチ	電源オン (1秒間長押し) / 電源オフ (1秒間長押し) / モード切替 (一回押し)
②	⌚	タイマースイッチ	タイマーのスタート / ストップ (一回押し) / タイマーのリセット (一回押し) / タイマーのリセットと重量のリセット (二回押し)
③	🍵	テアスイッチ	重量のリセット (一回押し)

① 重量 (グラム)

② 時間

③ 状態表示

★	プレートウース表示点灯	スマートフォンと接続中
⚡	バッテリー表示点灯	充電中 (フル充電時間: 5時間)
⚡点滅	バッテリー表示点滅	バッテリー残量低下 (充電をしてください)

④ モード表示

	計量モード	計量ができるモード
	計量・時間計測モード	計量と時間計測ができるモード
●点滅	ブアオーバーモード	重量感知時に自動でタイマーがスタートするモード。 サーバーやカップなど物を置いた際はスタートしない。
●	エスプレッソモード1	重量変化時に自動でタイマーがスタートし、重量変化停止時に自動でタイマーがストップするモード。カップやサーバーなど物を置いた際はスタートしない。
☒	エスプレッソモード2	カップやサーバーなど物を置いた際に自動で重量のリセット(テア)をし、重量変化時に自動でタイマーがスタートし、重量変化停止時に自動でタイマーがストップするモード。
☒	エスプレッソモード3	カップやサーバーなど物を置いた際に自動で重量のリセット(テア)をし、同時に自動でタイマーがスタートし、重量変化停止時に自動でタイマーがストップするモード。

使い方

① 電源を入れる。

本体にディスプレイを装着した状態で、電源スイッチを1秒長押ししてください。本体とディスプレイを装着する際は、向きを合わせてマグネットの力に逆らわずに装着してください。※平らな安定したすべらない場所でご使用ください。※ディスプレイが「-----」の表示になった時は正常に起動ができていません。自動で電源が切れますので、本体とディスプレイを装着しなおし再度電源を入れてください。※電源を入れるときは計量板の上には何ものせないでください。

② モードを切り替える。

電源スイッチを押してください。各モードの識別はモード表示の表を参照ください。

③ 計量する

計量物を計量板にのせると重さが表示されます。※「0.0g」の表示を確認してから計量物をのせてください。
※計量物は計量板の中心に置いてください。

ディスプレイを本体から取り外して使用する場合

そのまま取り外して10m以内を目安にご使用ください。10m以内でもご使用の環境によって接続に影響が出る場合があります。磁力のある面に固定する際は落下等しないことをよく確認してから行なってください。また、磁力が悪影響を及ぼす可能性のある電化製品等に固定する場合はその製品の説明書をよく読んで問題ないことを確認してからご使用ください。

⑤ 電源を切る。

電源スイッチを1秒長押ししてください。(ディスプレイを本体から取り外しても電源を切ることができます。)

Bluetooth® に関するご注意

本製品は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。次のような場所でも本製品を使用する場合、送信/受信ができなくなることがあります。・2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)

・ラジオから離れてお使いください。(ノイズが出る場合があります。)・テレビにノイズが出た場合、本製品(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本製品をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用を中止してください。

注意

・本製品の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。・本製品は、全てのBluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。・弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

・病院などの使用を制限された場所では電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。ご使用前に医療機関にご確認ください。

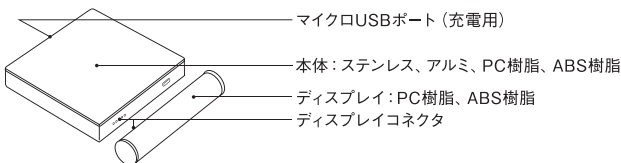
ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本製品は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品を分解/改造すると法律により罰せられることがあります。

各部の名称と材質について



MADE IN CHINA

製造年の確認
本体裏面のシールに記載されているシリアルナンバーから確認できます。JPの後ろ2桁が製造年の西暦下2桁です。

お手入れ方法

- 本体の汚れはかたく絞った布で拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤を布につけて拭き取ってください。
- お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

- 本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。
- 各地域の重力値には若干の差があります。高精度のものは、この影響により誤差が発生することがあります。
- 熱いものをのせた直後は重量が $\pm 2\text{g}$ ほど変化することがあります。

精度保証範囲

本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合は量られた重さに対し、下記の範囲で精度を保証いたします。
(使用場所の温度 $20^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ の場合)

量 量	精度
0gを超え200gまで量る場合	$\pm 0.1\text{g}$
200gを超え500gまで量る場合	$\pm 0.5\text{g}$
500gを超え2000gまで量る場合	$\pm 1\text{g}$

取扱い上の注意

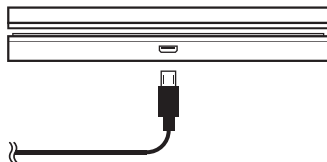
- △ はかりは精密機器です。落下させたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- △ 計量物はゆっくりと計量板にのせてください。強く落とすと故障の原因になります。
- △ 保管する際は、計量板の上に物をのせたり、計量板に負荷をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- △ 平らな安定したすべらない場所でご使用ください。不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。
- △ はかりのすき間に指を入れないでください。けがをするおそれがあります。
- △ 高温になる場所に置かないでください。機器の表面が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- △ ストーブなどの加熱器具の近く、直射日光の当たるところには放置しないでください。
- △ 湿気や磁気の多い場所に置かないでください。故障の原因になります。
- △ 加熱、分解、改造、水中での使用はしないでください。故障の原因になります。
- △ ディスプレイコネクタの付近やマイクロUSBポートは汚れや水濡れ、物が挟まることのないよう注意してください。

主な仕様

はかり	最大計量	2,000g
	最小表示	0~200g: 0.1g 200~500g: 0.5g 500~2000g: 1g
タイマー	表示方法	液晶デジタル 3桁
	最大計測時間	9分59秒 (アプリは999分59秒)
Bluetoothモジュール	Bluetooth 4.1 ×2 (本体 - ディスプレイ、本体 - アプリ対応機器)	
電源	リチウムイオン蓄電池 (組電池) 3.7V, 520mAh x 2	
連続使用時間	約10時間	
充電	充電時間: 約5時間 入力: DC 5V 1A	
スリープモード	15分	
付属品	充電用USBケーブル×1本、マグネットシール	

充電方法

- ご使用中に内蔵バッテリーが消耗するとバッテリー表示が点滅しますので充電の目安にしてください。
- ディスプレイを本体に装着した状態で、本体背面のマイクロUSBポートにUSBケーブルのマイクロUSBプラグを接続します。もう一方のUSBプラグをパソコンのUSBポートやUSBアダプタに接続します。



- ⚠ 充電中はコーヒードリッップなど水を使う作業に使用しないでください。本体や充電機器に水がかかった場合、感電や故障する恐れがあります。

⚠ 充電式電池についてのご注意

- 長期間使用しないと、電池が劣化することがあります。
- 長期間保管された後に再びご使用される際は、自然放電している場合がございますので十分に充電をしてからご使用ください。
- 本製品の電池は交換することが出来ません。充電ができなくなったり、フル充電後も使用可能時間が極端に短くなった場合は新しい製品をご購入ください。
- ショート、分解、加熱、火に入れないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 製品廃棄の際には、下記の手順で充電式電池を取り外し、各自治体の指示に従い処分してください。リチウムイオン電池を取り出す前に電池残量が無いことを確認してから取り外してください。



製品を破棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。

- ① 本体底部の滑り止めシリコンゴムと円形シールを取り、+ネジを6箇所緩めて外装を外してください。
 - ② ディスプレイの切り欠き部にマイナスドライバー等をかけて外装を外してください。
 - ③ 内部のリード線を切ってリチウムイオン電池を取り出してください。
- ※取り外したリチウムイオン電池はショート防止のためリード線切断部に絶縁テープを張って充電式電池リサイクル協力店に設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

Coffee Scale SMART Q
JIMMY

Instruction Manual

Thank you for purchasing this HARIO product. Please be sure to read this instruction manual thoroughly in order to use this product correctly.
After reading it, store it in a safe place for future reference.

Before using the product please be sure to peel off the product protection film and the insulating sheet of the display connector.

Get the most out of this product by downloading our dedicated app on your smartphone! See the online manual below for how to use the app.



[JIMMY] APP
Search on APP Store (iOS)
Google Play Store (Android)

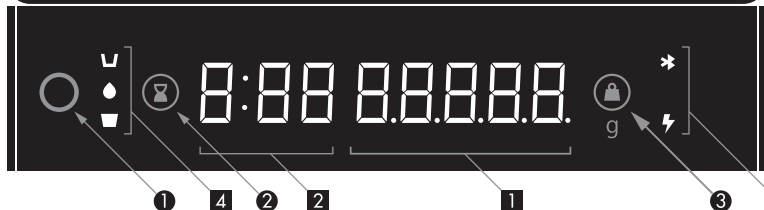
HIROIA JIMMY



online manual
[https://www.hario.com/manual_pdf/
EQJ-2000-B.pdf](https://www.hario.com/manual_pdf/EQJ-2000-B.pdf)

HARIO CO., LTD.

9-3 Nihonbashi Tomizawa-Cho, Chuo-ku, Tokyo 103-0006 Japan
<https://www.hario.jp>



①		Power Switch	Power On (press 1s) / Power Off (press 1s) / Operate Switch (click)
②		Timer Switch	Start / Pause Timer (click) / Zero Timer (click) / Zero Timer & Tare Weight (double click)
③		Tare Switch	Tare Weight (click)

① Weight (gram)

② Time

③ Status Indicator

	Bluetooth Icon	Bluetooth connection with smart phone
	Electric Icon	charging, 5 hrs to fully charge
	Electric Icon flashes	low power

④ Operate Indicator

	Weighing State	Manual-Tare
	Dual Display State	Manual-Tare / Manual-Start & -Stop Timer
	Pour Over State	Manual-Tare / Auto-Start Timer from Pour Over & Manual-Stop Timer
	Espresso 1 State	Manual-Tare / Auto-Start & -Stop Timer from/ after Espresso flow
	Espresso 2 State	Auto-Tare / Auto-Start & -Stop Timer from / after Espresso flow Before next brew, please double click to reset both Timer and Weight
	Espresso 3 State	Auto-Tare / Auto-Start Timer after Auto-Tare & Auto-Stop Timer after Espresso flow Before next brew, please double click to reset both Timer and Weight

How To Use

① Turn on the power.

Make sure the display is attached to the scale, then press and hold the power switch for one second. When attaching the display, align the metal pins so the magnet poles attract.

※ Please use on a level stable surface where the scale will not slip. ※ When the display shows "-----", it can not be started normally. The power will be turned off automatically, please turn on the power again. ※ Please make sure that nothing is on the scale when turning it on.

② Change modes.

Press the power switch. See the mode display table for mode types.

③ Measure

When an object is placed on the weighing platform the weight will be displayed. ※ Make sure the display is showing "0.0g" before placing anything on the scale. ※ Place objects in the center of the weighing platform.

Remove the display from the scale to use.

In general, you should use the detached display within 10m of the scale. Please note that even within 10m, the connection may be affected by the environment. When attaching to the magnetic surfaces, make sure it is securely affixed. Also, be advised that some products, such as electronics, may be adversely affected by magnets, so read the instructions of the product carefully before attaching to ensure this is not an issue.

⑤ Turn off the power.

Press and hold the power switch for one second (the scale can still be turned off when the display is not attached).

Bluetooth® Precautions

This scale uses the 2.4GHz frequency band. This frequency is used by a variety of typical household devices (microwaves, cordless phones, etc.). Using the scale in the following environments may result in loss of signal transmission/reception: •2.4GHz wireless LAN, or microwaves and other devices that generate magnetic fields, static electricity or radio interference – Signal may not be received due to environment. • Keep away from radios – May cause noise. •If there is TV noise, the scale (and compatible products) may be affecting the TV, video, BS tuners, CS tuners or other antenna inputs. Install this product away from antenna inputs. Before using the scale, make sure there are no nearby premises, specified low power or amateur radio stations for mobile identification. Discontinue use immediately if it causes harmful interference to a premises radio station for local identification.

Caution

•Be advised that HARIO is not liable and takes no responsibility for any damage caused through the use of this product unless obligated by law. •HARIO does not guarantee connected operation of this product with all Bluetooth devices. •Be advised that HARIO assumes no responsibility for communication errors or issues related to the customer's connected devices.

To Ensure Safe Use

•Do not use near electronic equipment that handles high-accuracy control, weak signals, etc. Doing so may cause malfunction in electronic equipment which could result in an accident.
•Do not use in hospitals and other restricted-use locations where electronic devices or medical equipment may be affected. Doing so may lead to accident. Check with the medical institution concerned before use.

Exercise caution with the following electronic devices:

Hearing aids, pacemakers, other electronic medical equipment, fire alarms, automatic doors, other automatic control equipment, etc. If you use a pacemaker or other electronic medical devices, confirm with the manufacturer or distributor of your devices that radio wave interference is not a concern.

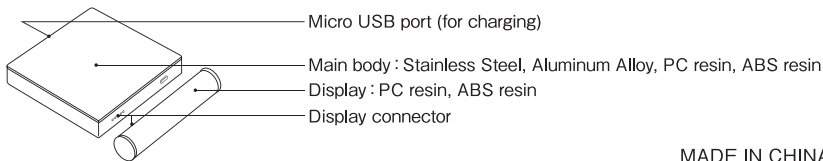
Certification in Accordance with the Radio Law of Japan

This product is certified as wireless equipment for low power data transmission in accordance with the Radio Law of Japan.

Therefore, no wireless station license is required for use. However, the following is punishable by law:

•Disassembly/revision to this product.

Name and material of each part



MADE IN CHINA

Product care

- Please use a slightly damp cloth to clean the main body and weighing platform. Use a mild detergent for particularly dirty areas.
- Do not use thinners, benzene, gasoline, kerosene or alcohol on this product. It may cause deterioration and discoloration.

- This product has been manufactured for in-home use only. Please do not use this product for sales transactions or for official proof of weight.
- When heated objects are placed on the scale the weight may fluctuate. (accuracy $\pm 2g$).
- The value of gravity varies from region to region. This variance may cause detrimental errors to the display value on high precision scales.

Accuracy assurance range

- This product has been manufactured and tested according technical standards of the Measurement Act.

Amount to be weighed	Accuracy
Between 2g and up to 200g	$\pm 0.1g$
Between 200g and up to 500g	$\pm 0.5g$
Between 500g and up to 2000g	$\pm 1g$

Handling precautions

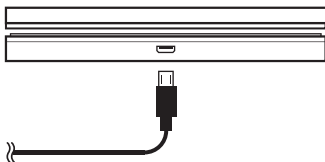
- ⚠ This is a precision instrument. Please do not drop or subject it to strong impact. It may cause the product to malfunction.
- ⚠ Place objects to be weighed gently onto the weighing platform. Dropping the product may cause malfunctions.
- ⚠ When storing the product, do not place anything on or load the weighing platform with other objects. It may lead to malfunctions.
- ⚠ Please use on a flat stable surface where the product will not slip. Unstable surfaces may lead to the proper weight not being displayed or cause the scale to fall.
- ⚠ Please do not stick fingers in small openings. It may cause injuries.
- ⚠ Do not place in areas that are subject to high temperatures. High temperatures may cause deterioration of the product surface or cause fires.
- ⚠ Please avoid leaving the product near stoves, other heating devices and exposed to direct sunlight.
- ⚠ Do not put in places where it is exposed to humidity or electromagnet influences. It may cause malfunctions.
- ⚠ Do not use when the product has been heated, disassembled, modified or immersed in water as this may cause malfunctions.
- ⚠ Do not use the product in the vicinity of the display connector or the micro USB port when it gets dirty, wet with water, or is caught in objects.

Specifications

Scale	Maximum weighing	2000 g
	Unit of display	2 to 200 g: 0.1 g 200 to 500 g: 0.5 g 500 to 2000 g: 1 g
Timer	Display method	3 digits of liquid crystal digital
	Maximum measurement time	9 minutes 59 seconds (999 minutes 59 seconds for the application)
Bluetooth module		Bluetooth 4.1 × 2 (main unit - display, main unit - application compatible device)
Power supply		Rechargeable Li-Polymer Battery Pack 3.7 V, 520 mAh x 2
Continuous use time		About 10 hours
Charging		Charging time: About 5 hours Input: DC 5 V 1A
Sleep mode		15 minutes
Accessories		USB cable for charging × 1, magnet seal

How to charge

- When the internal battery is consumed while using, the sign “Lo” will be displayed on the LCD. Use that sign as a indication of when to charge the battery.
- With the display attached to the scale, insert the micro plug of a USB cable into the micro USB port on the back of the unit. Connect the USB plug of the cable into the USB port of your computer or a USB adapter.



When charging, please do not use for operations that require water such as coffee dripping. If water is spilled on the main body or battery charger, it may cause an electric shock or a malfunction.

⚠ Warnings on rechargeable battery

- When not in use for a long period of time, the battery device may be depleted.
- When using after stored for a long period of time, the battery may have self-discharged so please charge fully before using.
- The battery of the product cannot be replaced. When it can no longer be charged, or it only lasts for a short period of time after fully charging, please purchase a new one.
- Please do not short circuit, disassemble, heat or place battery in fire. It will cause overheating, battery solution leakage or explosion.
- When disposing the product, follow the following steps to take apart the rechargeable battery and dispose by local governmental regulations accordingly. Before taking out the Lithium ion battery, make sure that it is not charged.



Li-ion

Do not disassemble the product, except for disposing.

- (1) Remove the non-slip silicon rubber and circular seal from the bottom of the scale then loosen the 6 Phillips screws and remove the casing.
- (2) Insert a flathead screwdriver or similar tool into the display cutout and remove the casing
- (3) Take off the bottom, cut the lead wire and take out the Lithium ion battery. * To prevent short-circuiting of the Lithium ion battery, put insulating tape on the cut ends of the lead wire and place in the “rechargeable battery-recycling box” located at rechargeable battery recycling shops.

根據NCC低功率電波輻射性電機管理辦法 規定：

第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

Canada, Industry Canada (IC) Notices

"This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device."

Canada, avis d'Industry Canada (IC)

"Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement."

Federal Communications Commission (FCC) Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- 1) this device may not cause harmful interference, and
- 2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation of the device.

CAUTION

RISK EXPLOSION BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE.

DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO THE INSTRUCTIONS.



CCAM15LP0230T1



204-420020

